盤用パーツ

パイプ掛金具　FX-1

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。ご使用の前にこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
この説明書は、必ず保管してください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくための注意事項を説明しています。必ずお守りください。
なお、有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。

⚠警告	死亡または重傷を招くおそれがある危険な状況を示します。
⚠注意	軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害の発生するおそれがある場合を示します。

お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。

⃠ してはいけない

❗ 必ず守る

■施工上のご注意

⚠警告

⃠

- 10m/s 以上の強風時に施工作業をしないでください。強風によりキャビネットの扉が脱落するおそれがあります。
- 本製品でキャビネットを吊り上げないでください。破損・落下の原因になります。
- 本製品の取付可能質量 100kg を超過しないでください。変形・破損・落下の原因になります。
- 適用パイプ径以外に使用しないでください。変形・破損・落下の原因になります。

❗

- 作業時は必ず軍手などの手袋を着用してください。また、作業者以外の人が容易に触れる場所（歩道に面した場所、住宅など）には設置しないでください。素手で触ると、けがの原因になります。

❗

- 使用するねじは、指定されたものを使用してください。取り付けの際は、適正締付トルクにて締め付けてください。締め付けが不十分な場合、破損・落下の原因になります。また、締め付け過ぎの場合は、ねじ山を破損するおそれがあります。

ねじの呼び	適正締付トルク N・m
M8	樹脂製キャビネット：5.5 ～ 7.5
	鋼板製キャビネット：8.0 ～ 14.0

- パイプは、強風時も想定した上で十分な強度があるものを使用してください。変形・破損・落下の原因になります。

⚠注意

❗

- 穴加工の際は、バリなどを確実に取り除いてください。けがの原因になります。
- 屋外など防水性能が必要な場合は、取付穴にコーキングを行ってください。キャビネット内に水が浸入する原因になります。

❗

- キャビネット本体が水平・垂直に設置できるようにレベル調整を行ってください。ドアの開閉や機器の搭載に支障をきたすおそれがあります。

■使用上のご注意

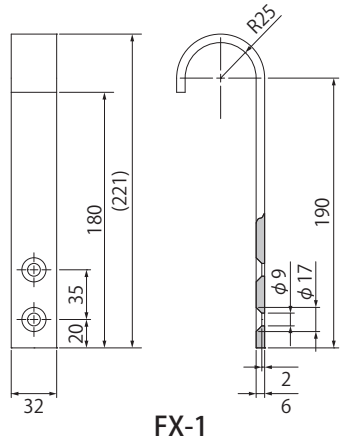
⚠注意

❗

- 長期間の使用で取付部（ねじ、ナット）などの傷みやゆるみがないか、定期的に点検してください。傷みがある場合は交換し、ゆるみがある場合は適正締付トルクにて締め付けてください。破損・落下の原因になります。

■仕様

（単位：mm）



FX-1

材質	鉄
板厚	6.0mm
表面処理	溶融亜鉛すず合金めっき
適用パイプ径	φ50mm
適用キャビネット板厚	5.0mm 以下
1 セットの取付可能質量	100kg 以下

●付属品

名称	数量
＋皿小ねじ M8×20 SUS	4 コ
六角ナット M8 SUS	4 コ
ばね座金 8 SUS	4 コ
平座金 8 SUS	4 コ
取扱説明書（本紙）	1 部

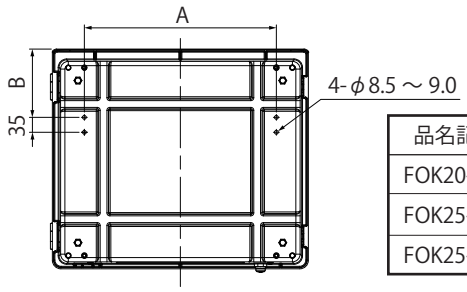
■取付方法

●FOKへ取り付ける場合

1. 上側の取付金具を外してください。既存の取付穴は使用しませんので防水処理を行ってください。

2. ボデー背面に図 1 の取付ピッチでφ8.5 ～ 9.0mm のドリルにて穴加工をしてください。

ご注意
FOK へ取り付ける場合はボデー背面の凹部を避け、ねじ類の取り付けなどを考慮して加工してください。(図 2)



（単位：mm）

品名記号	A	B
FOK20-65	450	160
FOK25-86	650	185
FOK25-107	850	185

図 1

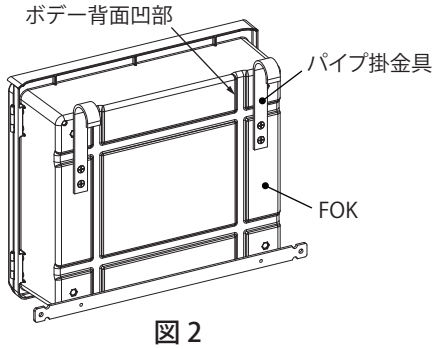


図 2

3. パイプ掛金具に + 皿小ねじ M8×20 SUS を挿し、キャビネットの内側から平座金 8 SUS、ばね座金 8 SUS 、六角ナット M8 SUS の順で固定してください。(図 3)

ご注意
・防水性能が必要な場合は、取付ねじ部に防水処理を行ってください。
・下側の取付金具を利用してキャビネット下側もパイプなどに固定してください。風や振動によりキャビネット下側が揺れ、変形・破損・落下の原因になります。

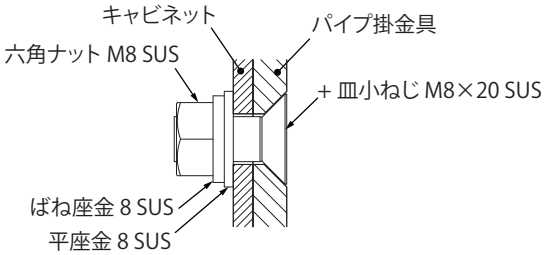


図 3

●その他のキャビネットへ取り付ける場合

1. パイプ掛金具の取付ピッチ (35mm) に合わせてボデー背面にφ8.5 ～ 9.0mm のドリルにて穴加工をしてください。

ご注意
・鋼板製キャビネットへ取付ける場合、内部に基板固定用のボルトホルダー等が溶接されているため干渉しない位置に加工してください。(図 4)
・ボデー背面に屋根との合わせ部がある製品には使用できません。
・パイプ掛金具の取付面とボデー背面が平行を保てない製品には使用できません。
・金属製キャビネットの穴加工部はタッチアップペイント（弊社型番：BP81）などで補正を行ってください。錆が発生するおそれがあります。
・落下防止のため、重心位置とパイプ掛金具の取付位置の設定には十分ご注意ください。

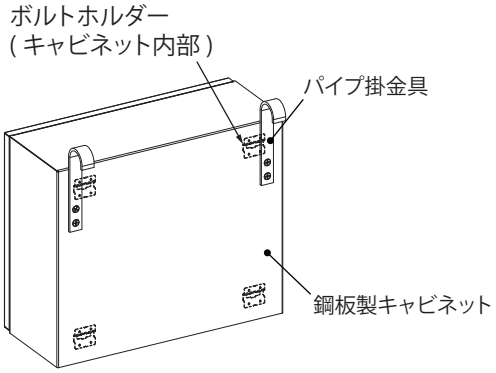


図 4

2. パイプ掛金具に + 皿小ねじ M8×20 SUS を挿し、キャビネットの内側から平座金 8 SUS、ばね座金 8 SUS 、六角ナット M8 SUS の順で固定してください。(図 3)

ご注意
・防水性能が必要な場合は、取付ねじ部に防水処理を行ってください。
・オプションパーツの取付金具などを利用してキャビネット下側もパイプなどに固定してください。風や振動によりキャビネット下側が揺れ、変形・破損・落下の原因になります。

お問合わせ先

ご不明な点がありましたら弊社お客様相談センターにお問合わせください。

TEL（0561）64-0152

〈受付時間〉9：00 ～ 12：00、13：00 ～ 17：00（土・日・祝日は休み）

• お客様からご提供いただいた個人情報は、商品の修理やご相談への対応、および情報の提供に利用いたします。
• 利用目的の範囲内で、グループ各社と共同で利用させていただく場合があります。
• 個人情報はあらかじめ本人の同意を得ないで、第三者に提供することはいたしません。

本製品の故障や瑕疵により、当社の予見の有無を問わず生じた二次損害について、当社は一切の責任を負いかねます。
仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。

2025年11月
SK-318A

NITTO KOGYO

©NITTO KOGYO CORPORATION

日東工業株式会社
〒480-1189 愛知県長久手市蟹原 2201 番地